

第 43 回 放送番組審議会 議事録

令和 6 年 2 月 2 日 (金)

株式会社有明ねっこむ

■第43回 放送番組審議会

1.開催日時 令和6年1月26日(金)16時30分～

2.開催場所 株式会社有明ねっとこむ 1階会議室

3.出席者 委員長: 石丸 智士
副委員長: 香山 真理子
委員: 大石 教義、黒木 雄平

(計4名)

放送局: 納富 和由紀(代表取締役社長)、永江 美穂(FMたんと局長)、中原敬介(FMたんと副局長) 荒木はるか(放送番組審議会事務局)

(計4名)

4.議題 審議番組: FMたんと公開生放送
「がんばれ!第19回西日本中学駅伝実況中継」
2023年12月10日(日) 10:30～13:30 放送

5.議事の内容 ● 議題の番組について放送局から概要を説明した。

【放送局】この番組は、毎年イオンモール大牟田を発着点として行われる西日本中学駅伝競走大会の様子を生中継したものです。

メインMCは、FMたんとパーソナリティのSachiです。

ステージにはゲスト解説者をお招きし、スタート、ゴール、各中継地点にはFMたんとパーソナリティを配置して選手の様子やタスキリレーの順位などを生中継、ゴール後には男女とも優勝チームをステージに招いて選手の感想などを放送しました。

● 実際の音源を聴き、各委員から審議番組に関する意見、それを受けて放送局からの発言があった。内容は以下の通り。

- 【 委 員 】中継地点を通過する時には、選手のゼッケンナンバーの読み上げだけでなく、選手名やチーム名も読み上げると、もっと良くなるのではないかと。
- 【 放 送 局 】中継地点にはパーソナリティ 1 名だけの配置である為、通過する選手のゼッケン番号と名前やチーム名との照合はなかなか難しく、ミスを回避するために番号だけの読み上げにした。そのかわり中継後は、ステージに戻して、解説者が詳しく学校情報や選手情報を解説するようにしている。
- 【 委 員 】放送内でメイン MC が中継地点のパーソナリティに愛称で呼びかけていた。
- 【 放 送 局 】愛称でなく、きちんとパーソナリティ名で呼びかけなければいけませんでした。次回からは気を付けるように指示します。
- 【 委 員 】実況の表現や伝え方など全国の駅伝大会の放送を参考にしてはどうか。
- 【 放 送 局 】次回開催に向けて参考にしたいと思います。
- 【 委 員 】BGM を放送中ずっと流す理由はなぜでしょうか。タスキをつなぐ瞬間など必要に応じてBGMが無い方が良い場合がある様に感じました。
- 【 放 送 局 】無音にならないように BGM を流していたが、場合によっては無い方がいい時があったと思う。今後は放送のコンセプトに合わせて考えていこうと思います。
- 【 委 員 】今回の中継に使用した機材は何ですか。
- 【 放 送 局 】今回の中継は、すべて携帯電話(キャリア回線)で繋がりました。屋外でのイベントや中継は他の周波数との混線が発生する場合がありますので、環境確認など入念にしています。

6. 次回の会議 令和 6 年 3 月(日時は未定)

7. 審議機関の答申又は意見の概要公表

自社ホームページに掲載(令和 6 年 2 月 2 日掲載)